



本厚木駅南口地区市街地再開発組合

理事長 柳田 光太郎

(本厚木駅南口地区第一種市街地再開発事業)

この度、功労者表彰をいただき、誠にありがとうございます。

当地区は、神奈川県厚木市の小田急線本厚木駅の南口に面した地区です。

再開発事業が始まる前は、駅前の好立地にあるものの、老朽化した住宅や平面の駐車場などといった低未利用地が多く、土地利用が不健全な状況にありました。また、駅前広場についても、歩行者・バス・タクシー・一般車の錯そうが顕著な状況にあり、歩行者の安全の確保や交通の円滑化などの面で大きな課題を抱えていました。

そこで、商業・業務・居住など複合的な都市機能の集積と、交通結節点としての機能を強化し、市南部の玄関口として魅力的な都市拠点の形成を図ることを目的として、1999年に事業の検討がスタートしました。

2005年9月に再開発準備組合が設立されましたが、平成20年に開催された北京オリンピックの影響で建築資材が高騰し事業採算性が見込めず、本事業は長く停滞しました。

そこで、再開発ビル計画を住宅中心の用途へ切り替え、駅前広場にはペDESTリアンデッキを整備、さらには、市営駐輪場の設置等が決まると事業は一気に加速し、約20年の時を経て、2021年3月に竣工を迎えることができました。

すべての工程が無事に終了し、本厚木駅南口には新たなランドマークが誕生しましたが、施設が完成して終了ではなく、これからは市南部の玄関口としての役割をしっかりと果たし、市全体の活性化へ寄与していかねばと強く思っています。

最後に地元寄り添いながらご指導・ご支援いただいた厚木市、神奈川県、国土交通省等の関係機関をはじめ、参加組合員、特定業務代行者、多くの企業のご担当者の方にご尽力いただきました。この場をお借りして、御礼申し上げます。